

様式（第5条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称	平成22年度第2回行田市郷土博物館協議会	
開 催 日 時	平成23年2月23日（水） 開会；午前10時00分 ・ 閉会；午前11時50分	
開 催 場 所	郷土博物館2階 会議室	
出席者（委員） 氏 名	大友務 東美智子 永沼規美雄 鈴木征子 榎本武弘 中居恵子	
欠席者（委員） 氏 名	篠田豊和 松本秀夫 落合美帆 若松良一	
事 務 局	館長 大山能則 主査 鈴木紀三雄 主査 門脇伸一 主査 吉田芳子	
会 議 内 容	平成22年度下半期事業報告 平成23年度事業計画	
会 議 資 料	平成22年度第2回行田市郷土博物館協議会次第 平成22年度第2回行田市郷土博物館協議会資料	
そ の 他 必 要 事 項	傍聴人 無	
会 議 録 の 確 定	確 定 年 月 日	主 宰 者 記 名 押 印
	平成23年3月 日	永 沼 規 美 雄 ⑩ 榎 本 武 弘 ⑩

発 言 者	会 議 の 経 過 (議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 結 論 等)
	<ul style="list-style-type: none"> * 市民憲章唱和 * 会長あいさつ * 館長あいさつ
会 長	<p>議 事</p> <p>これより議事に入るが、本日の議事について公開としてよいか。公開としてよい。</p> <p>(傍聴人 無)</p>
委 員	<p>本日の議事録の署名人については、永沼委員、榎本委員にお願いします。</p> <p>では、早速(1)の平成22年度下半期事業報告に移る。管理部門からお願いします。</p>
事 務 局	<p>(事務局より、管理部門 資料の2～6を説明)</p> <p>(事務局より、学芸部門 資料の7～11を説明)</p>
会 長	<p>ただいまの報告について何かご意見、ご質問はあるか。</p>
委 員	<p>施設利用人員が減少している理由は何か。</p>
事 務 局	<p>企画展示室の利用回数も少なかったことや、利用団体に集客力が不足していたことが原因と思われる。</p>
委 員	<p>競合施設でもできたのか。</p>
事 務 局	<p>新規開館施設はない。貸館は、博物館事業の合間を縫って行っており、利用希望者側との日程が合わないこともある。</p>
会 長	<p>展示室を貸しているところは、珍しいが、空いているのを有効に利用するのは良いことだ。</p>
委 員	<p>中学生の職場体験学習の仕事の内容について聞きたい。</p>
事 務 局	<p>当館所蔵の郷土玩具のコレクションなどをラウンジに展示している。せっかく博物館に来たのだからミニ展示を体験してもらって</p>

	いる。子どもたちも展示に興味を持ち、一生懸命やっている。
委 員	博学連携については、国語・総合的な学習にそって実施されているが、図工の展示は検討されているか。
事 務 局	博学連携展示の開催時期が授業進行時期とあわないことや、学校への美術資料の貸出も難しいため、図工は今後の懸案事項である。
委 員	石田堤は鴻巣市側は公園として整備されているが、行田市側はそのままとっている。
事 務 局	鴻巣市側は文化財指定がされていなかったの旧吹上町が公園にした。行田市側の石田堤は県指定史跡のため、現状のまま保存されている。博物館の受付で石田堤について聞かれることもあるが、現状などについて行田市側・鴻巣市側両方について説明している。
会 長	次に23年度の事業計画について願います。
事 務 局	(事務局より、資料の6ページから7ページまで説明)
会 長	ただいまの件について何かご意見、ご質問はあるか。 空調設備更新工事の臨時休館の広報はどのように行うのか。
事 務 局	市報、ホームページへの掲載。記者クラブへの情報提供を予定している。
会 長	休館は記事になりにくいいため、休館広報はたいへんむずかしい。ホームページを上手に利用するなど、しっかりやってほしい。
委 員	学校がやりたくてもできないことを実施することが体験学習の突破口として博物館に求められているのではないか。子どもに刃物を使わせることが大切。危ないものを隠すと危ないものに接したとき危ないことがわからなくなる。
会 長	図工の問題とも関連すると思うが、責任問題があるので、どうしても安全指向になる。生きて行く上では、危険なことともつきあ

	<p>わなければならないので、体験学習における刃物の使用について前向きに検討してほしい。</p>
事務局	<p>当館では、事前の安全教育の徹底、刃物の使い方指導により、今まで事故・ケガはなかった。</p>
委員	<p>今の小中学生の親は恵まれた時代に育っている。今の子は不器用であり、「鉛筆や箸が正しく持てない」、「はちまきが結べない」などの問題があり、カリキュラムも増えている。持ち方の矯正も度が過ぎると不登校にもつながりかねない。</p>
委員	<p>体験学習で人気のあったものは何か。</p>
事務局	<p>竹とんぼ、水鉄砲、コハゼを使ったストラップなどであり、作った後、遊んだり、使用できるものが人気である。</p>
委員	<p>「お手玉、竹馬など。作ってあそぼう」を今後も重要視して企画してほしい。</p>
委員	<p>「のぼうの城」の公開が9月だが、その時期に展覧会がないのはさびしい。</p>
事務局	<p>観光プロジェクト推進室から夏に「のぼうの城」映画宣伝の展示を行ないたいとの申し出があった。現在、実施について内々に検討中である。その結果によっては本日提案した展示の計画が大きく変わる可能性があることをご了解いただきたい。</p>
会長	<p>常設展示だけではさびしいが、教育機関なので、ただ客が入ればよいというわけにはいかないもので、むずかしいところもある。</p>
委員	<p>テーマ展「行田の教育200年史」と企画展「兜～武将のシンボル～」の入替はどうか。</p>
事務局	<p>当館は春夏秋冬ごとに企画展示室で展覧会を開催している。秋は来館者が多い時期であり、忍城時代祭りもあることから例年当館では最も規模の大きい企画展を開催している。夏は古代蓮や夏休</p>

	み期間ということで集客が見込まれるが、テーマ展は元々学校教育との連携を視野に入れて始めた事業でもあり、教育関係の展示を行なうにはこの時期がよいと思う。「忍藩主たちの書画・書状」は会期の延長が可能である。
委員	博物館案でよい。
委員	地元の高校生に美術展に出品するよう指導してきたが、職場体験学習の受入について聞きたい。
事務局	中学生を4名まで3日以内で受け入れている。過去には高校生を受け入れたこともあった。
会長	拓本のとり方などを指導してもよいと思う。では、博物館の計画案を了承とする。(3)その他について何かあるか。
事務局	特には、ございません。
会長	ひととおり議事が終わったので議長の任を降りさせていただく。
事務局	長時間に渡りましてありがとうございました。最後に閉会のことばを東副会長よりお願いいたします。
副会長	閉会(東委員)